

令和 5 年 度

青少年だより

(令和 4 年度の活動集計)

巡回指導の実施状況と相談の受理状況



八戸市教育委員会 教育指導課

八戸市少年相談センター

第1 令和4年度中における巡回指導の実施状況等について

1 実施体制等

八戸市少年相談センターでは、八戸市教育委員会から委嘱され、非行少年の早期発見や早期指導等に当たる「八戸市少年指導員」（以下、指導員）が、八戸市内の各地域において、巡回指導を行い、少年の非行防止・事故防止活動に努めている。

【八戸市少年指導員】

指導員数： 87名

構成： 地区青少年生活指導協議会会員、市立小・中学校PTA、
中心街商業施設職員

【街頭指導】

実施時間： 児童生徒の下校・帰宅・塾帰りの時間帯（14:00～22:00）
が中心。巡回開始時間等は指導員の居住区域の実態に基づいて指導員が決め、巡回を行う。

特別指導は、祭事や対象行事の開催時間内に行う。

指導場所： 指導員の居住区域の小・中学校の学区及びその周辺。
なお、「ながら見守り」を主とした巡回のため、勤務先
地域から居住地域に帰宅する際や、買い物の行き来の途
中など、その経路を巡回場所とすることも可能。

指導日数： 年間延べ83日（延べ人員226人）

2 巡回指導の方法の変更について

指導員の巡回指導は、新型コロナウイルス感染症の影響により令和4年10月まで活動休止が続くなど、その活動は大きく制限された。

こうした状況に加え、夜間市街地を出歩く非行少年数の減少や、スマートフォンの普及による少年の生活スタイルの変容といった社会情勢も後押しし、巡回指導の方法をより効果的・効率的な方法に見直すこととした。

それまでの巡回指導方法は、指導員10数名が市庁舎に集まり、夜間時間帯に市街地を巡回するという方法であったが、参加した指導員からは「非効率的である」「各地域の見守りもしたい」という意見が少なからず見受けられた。

そこで、巡回方法を見直すにあたり、青森県警察も推奨する「ながら見守り」の要素を取り入れ、

巡回時間については、児童生徒の下校・帰宅・塾帰りの時間帯

巡回場所については、少年指導員の居住地域の学区周辺

に変更することとした。

さらに、指導項目についても見直しを図り、青少年の健全育成を目的とし

て教育委員会が取り組んでいる「あいさつ運動」推進事業の一環として「挨拶含む声掛け」の新規項目、登下校中の交通事故防止対策として「道路遊び等への注意指導」「自転車マナー指導」の新規項目、ため池や用水路に児童が落下して亡くなった痛ましい事案の報道等を踏まえた「危険場所での遊び等の指導」の新規項目を新たに新設した。

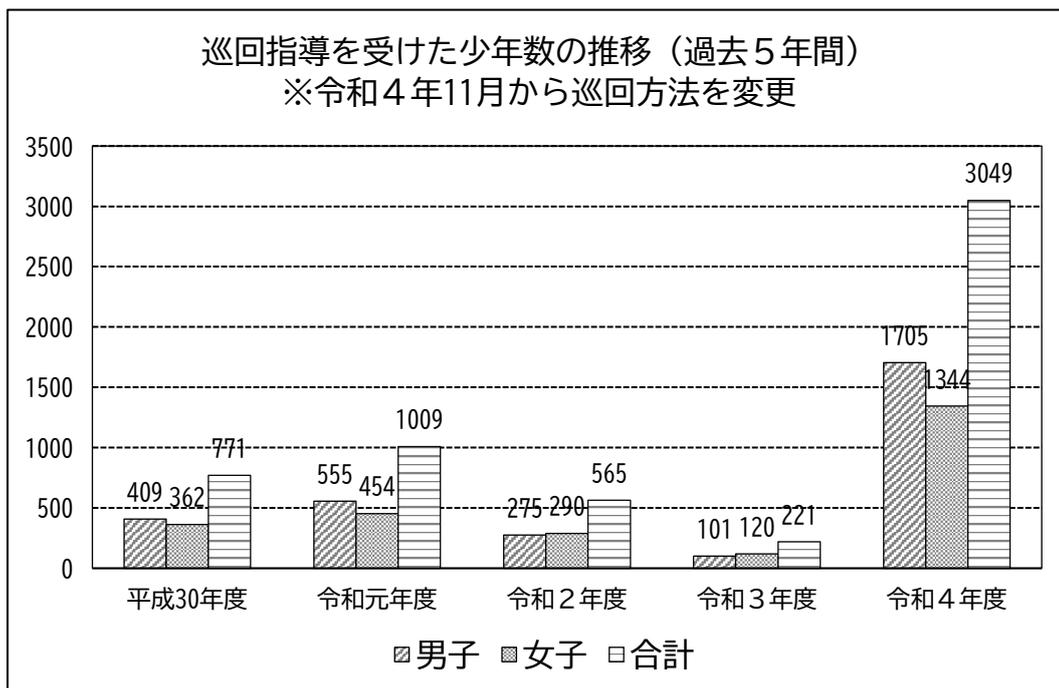
また、少年指導員の作成する活動日誌は、定期的に各小・中学校にフィードバックし、地域の危険箇所等の貴重な情報を、学校職員と情報共有し、学校現場で児童生徒への指導に活かすことができる仕組みを作った。

こうした変更を踏まえ、令和4年11月より、新たな巡回指導方法によって指導員の巡回指導を再開した。

(1) 巡回指導実施結果

令和4年度中、市内で指導員から指導や声掛けを受けた少年は 3049 人（男子 1705 人、女子 1344 人）であった。

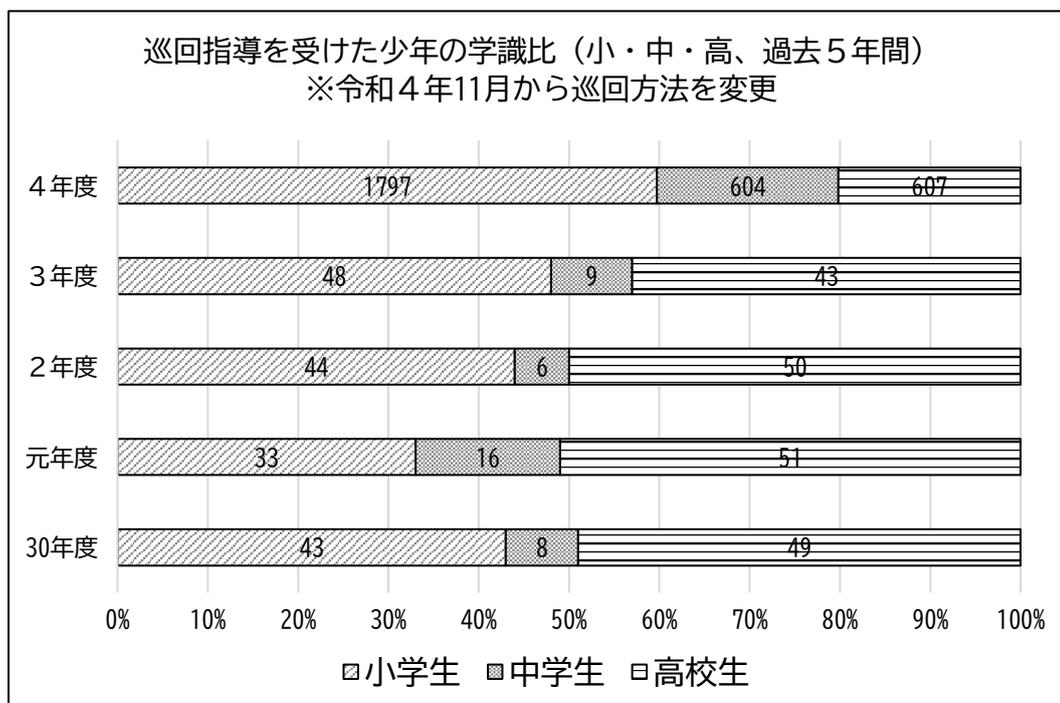
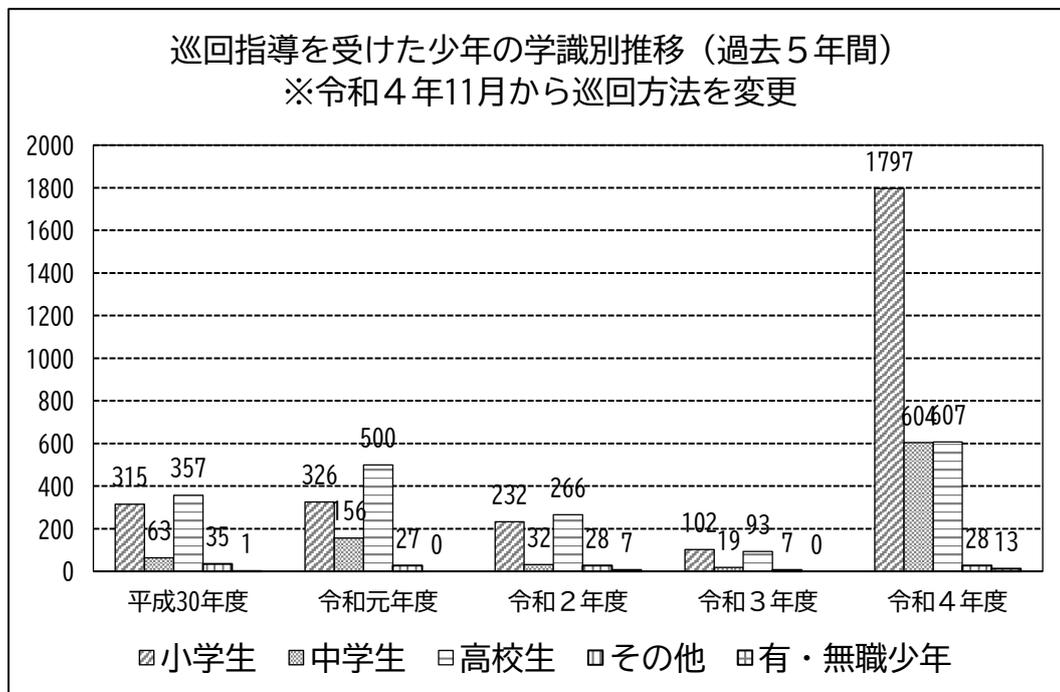
詳細については資料3末尾に添付した「1 月毎の学職別街頭指導少年数」を参照。



(2) 実施結果の分析

ア 学識別

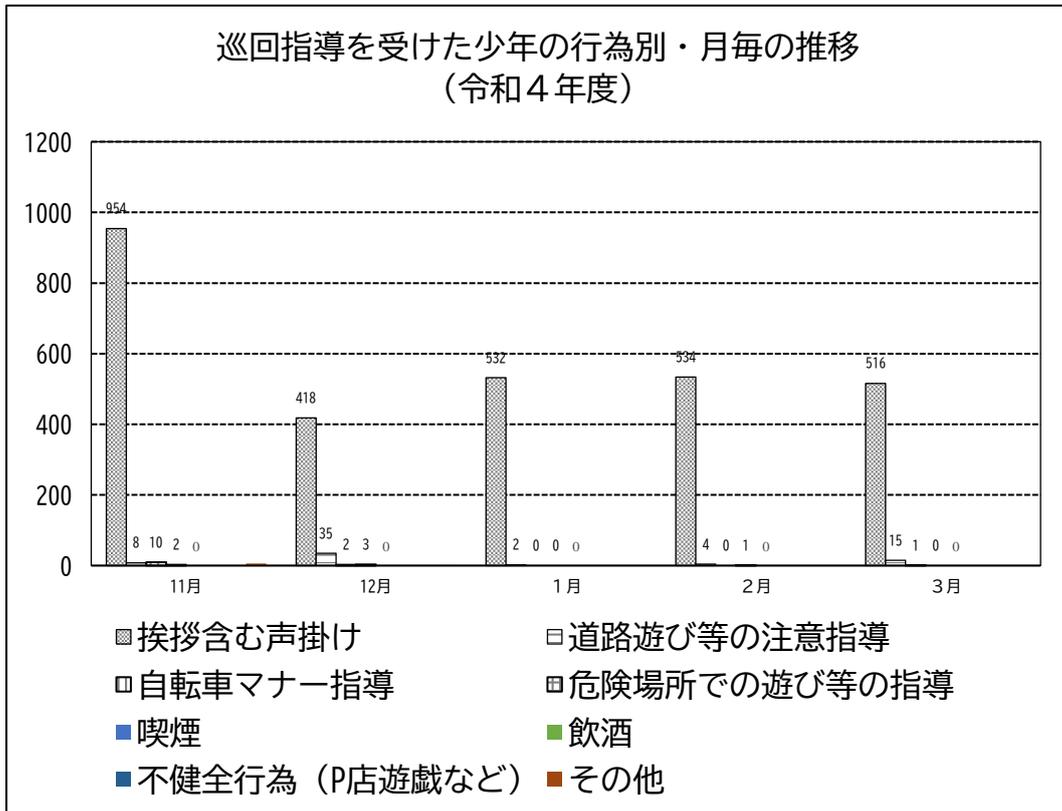
学識別では、指導員から指導や挨拶含む声掛けを受けた少年は、小学生が最も多く、中学生・高校生は、ほぼ同数であった。



イ 行為別

行為別では、指導員から「挨拶含む声掛け」を受けた少年が最も多く、次いで「道路遊び等の注意指導」、「自転車マナー指導」の順であった。

詳細は、資料3末尾に添付した「2 月毎の行為別巡回指導少年数」を参照。



3 今後の方針等

令和4年11月から新たな方法で巡回指導を再開したが、現在のところ、特段の問題なく推移している。

各地域で活動している指導員の活動日誌を見ると、巡回を通して児童生徒の通学路の危険箇所を発見して関係機関に点検・修繕を依頼したり、学校に情報共有を行ったことの記載、ため池や裏道といった危険箇所についての情報提供の記載、児童生徒のたまり場や登下校時の状況の記載などがあり、各地域に居住する指導員が意欲的に巡回に取り組んでいる様子が分かる。

また、活動の中には

- 登下校中の児童生徒と顔見知りとなり、あいさつを日常的に交わすようになった
- 寒波の中で巡回をしていたところ、児童から「ホッカイロをあげるから頑張って」等と優しく声掛けされた
- 冬期間の夜、歩いていた児童を見かけ、一緒に話しながら自宅ま

で送り届けた
等の心温まる記載もあり、交流を通して着実に「子どもを見守る大人の目」
が各地域で育まれている状況である。

今後も、現在の巡回方法を継続しつつ、指導員からの意見等に基づき、修
正が必要な点は適宜修正しながら、より効果的な巡回指導を展開していく方
針である。

第2 令和4年度中における少年相談の受理状況等について

1 受理体制等

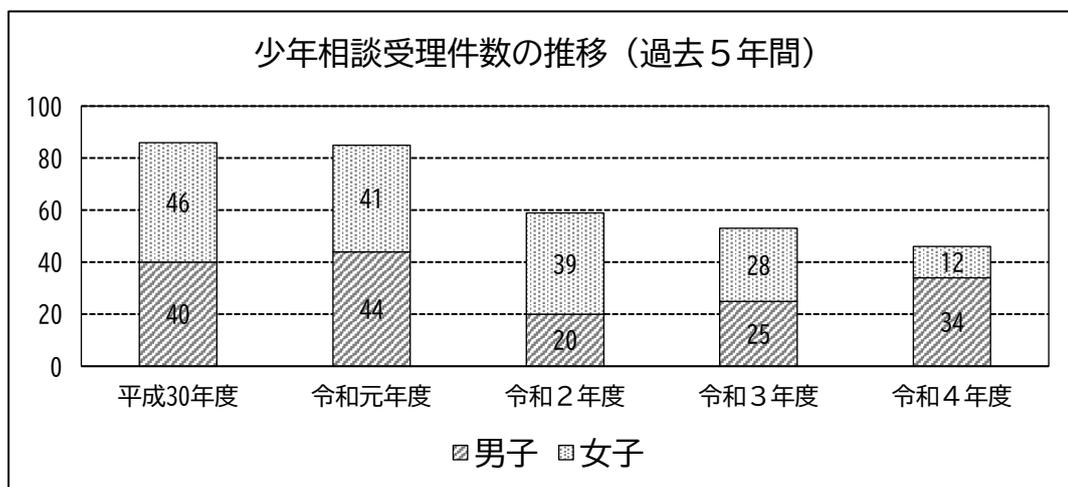
八戸市教育委員会教育指導課（八戸市庁本館5階）内に「八戸市少年相談センター」を設置し、少年相談を受け付けている。

開設時間：平日（土・日、祝日、年末年始を除く） 10:00～17:00
相談方法：来所及び電話相談
電話番号：0178-43-2142

2 少年相談受理状況等

(1) 少年相談受理状況

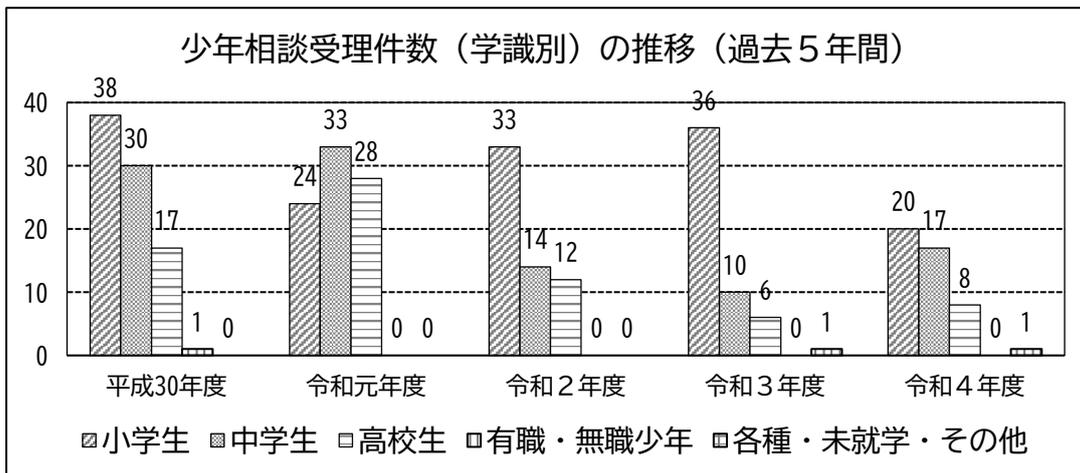
令和4年度中に当センターが受理した少年相談の件数は、前年比－7件の46件であった。相談方法の内訳は、来所での相談が前年比－6件の3件で、いずれも男子を対象とする相談であった。また、電話での相談が43件（前年比－1件）で、うち男子を対象とする相談が31件、女子を対象とする相談が12件であった。



(2) 受理した相談の分析

ア 学識別

令和4年度中に受理した相談の対象を学識別に見ると、小学生を対象とする相談の受理件数は前年比-16件の20件、中学生を対象とする相談の受理件数は前年比+7件の17件、高校生を対象とする相談の件数は前年比+2件の8件、その他が1件であった。

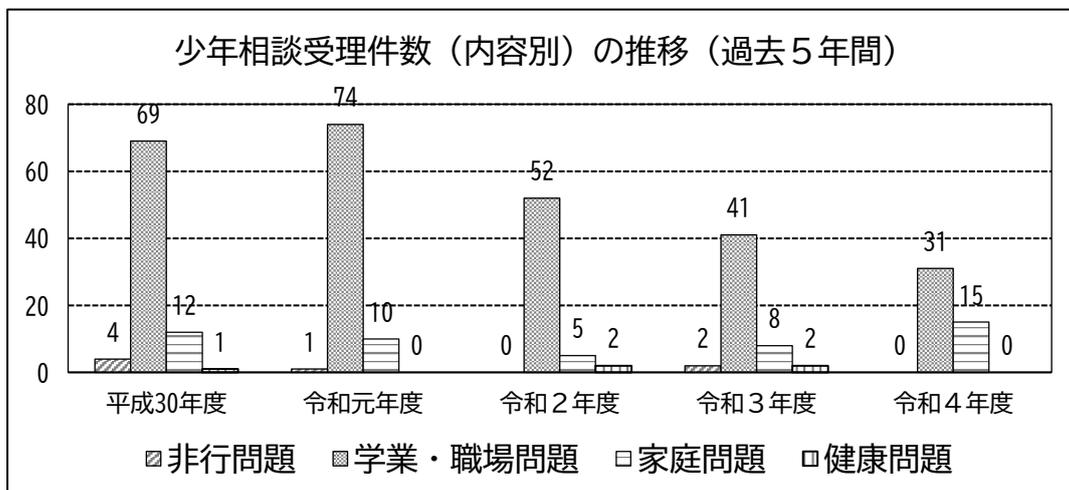


イ 内容別

令和4年度中に受理した相談を内容別に見ると、「学業・職場問題」が前年比-10件の31件（うち女子対象のもの7件）、「家庭問題」が前年比+7件の15件（うち女子対象のもの5件）、「非行問題」が前年比-2件の0件、「健康問題」も前年比±0件の0件であった。

最も多い相談は「学業・職場問題」の項目、「不登校」に関するもので、前年比-15件の18件（うち女子対象のもの5件）であった。学識別では、小学生対象が5件、中学生対象が9件、高校生対象が4件であった。

次に、「学業・職場問題」の項目「いじめ」に関するものは、前年比-1件の3件（うち女子対象のもの1件）であり、このうち小学生対象が2件、高校生対象が1件であった。



《内容別詳細》

学識別	最多相談	それ以外	総件数
小学生	不登校（5件）	怠学（2件）、いじめ（2件）、 家庭内暴力（1件）、その他（10件）	20件
中学生	不登校（9件）	家庭内暴力（3件）、その他（5件）	17件
高校生	不登校（4件）	怠学（2件）、いじめ（1件）、 その他（1件）	8件

3 今後の方針等

令和4年度、当センターに寄せられた相談は、不登校に関する相談が全体のほぼ半数を占め、一方で、子どもの「非行問題」や「健康問題」の相談はなかった。

小学校から高校まで、不登校に係る相談の中で当事者がその要因にあげるのは友人関係で傷ついたことや人間関係をうまく作れないことが最も多く、続いて先生と合わないことや指導方法に対する不満が多い。

相談者本人ではなく、精神的に不安定な保護者からの一方的な主張とも捉えられる相談もあり、家庭の閉塞感が子どもたちに少なからず影響を与えている可能性が考えられる。

寄せられた相談については、緊急性の判断を即時に行い、事実確認と関係機関・関係者との情報共有を迅速に行うなどの必要な措置を講じることで早期の解決に導くよう努めているが、中には解決が困難な相談や解決に時間を要する相談も多く含まれていることから、今後も相談者の気持ちに寄り添った親身な対応と粘り強い取組を続けることにより、これらの相談についても解決に導いていく方針である。

1 月毎の学職別巡回指導少年数（令和4年度） 点線上段は男子数、下段は女子数

学識	月 別 指 導 少 年 数												合計						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
小学生	活動なし	活動なし	活動なし	0	活動なし	活動なし	活動なし	307	133	190	166	181	977						
				0				262	93	174	136	155	820						
中学生				0				88	86	42	67	65	348						
				0				73	51	37	55	40	256						
高校生				0				154	49	54	53	45	355						
				0				85	47	37	47	36	252						
その他の学生				0				2	0	0	5	8	15						
				0				2	0	0	6	5	13						
有・無職少年				0				8	0	0	2	0	10						
				0				1	0	0	2	0	3						
計				0				0	0	0	0	0	0	559	268	286	293	299	1705
				0				0	0	0	0	0	0	423	191	248	246	236	1344
累計	0	0	0	0	0	0	0	559	827	1113	1406	1705							
	0	0	0	0	0	0	0	423	614	862	1108	1344							

2 月毎の行為別巡回指導少年数（令和4年度） 点線上段は男子数、下段は女子数

行為	月 別 指 導 少 年 数												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
挨拶含む声掛け	活動なし	活動なし	活動なし	0	活動なし	活動なし	活動なし	535	235	284	288	283	1625
				0				419	183	248	246	233	1329
道路遊び等の注意指導				0				7	27	2	4	15	55
				0				1	8	0	0	3	12
自転車マナー指導				0				10	2	0	0	1	13
				0				2	0	0	0	0	2
危険場所での遊び等の指導				0				2	3	0	1	0	6
				0				0	0	0	0	0	0
喫煙				0				0	0	0	0	0	0
				0				0	0	0	0	0	0
飲酒				0				0	0	0	0	0	0
				0				0	0	0	0	0	0
不健全行為 (パチンコ店遊戯、公園蜻 集など)	0	0	0	0	0	0	0						
	0	0	0	0	0	0	0						
その他	0	5	1	0	0	0	6						
	0	1	0	0	0	0	1						
計	0	0	0	0	0	0	0	559	268	286	293	299	1705
	0	0	0	0	0	0	0	423	191	248	246	236	1344
累計	0	0	0	0	0	0	0	559	827	1113	1406	1705	1705
	0	0	0	0	0	0	0	423	614	862	1108	1344	1344

※その他 ～ 川への石投げ、迷子、ゴミ捨て、道草など

3 少年相談状況 (R4年度)

点線の上段は男子数・下段は女子数

相談種類と対象少年		電話相談							来所相談							総合計								
		未就学児	小学生	中学生	高校生	各種学校	有・無職	その他	合計	未就学児	小学生	中学生	高校生	各種学校	有・無職		その他	合計						
相談内容																								
1 非行問題	① 暴力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	② 家出・無断外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	③ 喫煙飲酒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	④ 薬物乱用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑤ 窃盗・万引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑥ 犯罪被害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑦ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 学業・職場問題	① 学業成績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	② 怠学	0	2	0	2	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
	③ 不登校	0	2	4	4	0	0	0	10	0	1	2	0	0	0	0	0	3	13	0	0	0	0	13
	④ 進路関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑤ 仕事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑥ 異性関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑦ 友人関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑧ いじめ	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
	⑨ その他	0	3	0	1	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5
	小計	0	9	4	7	0	0	1	21	0	1	2	0	0	0	0	0	3	24	0	0	0	0	24
3 家庭問題	① 家庭内暴力	0	1	3	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
	② しつけ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	③ ひきこもり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	④ 家庭不和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑤ その他	0	3	3	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6
	小計	0	4	6	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	10
4 健康問題	① 性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	② 身体関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	③ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	13	10	7	0	0	1	31	0	1	2	0	0	0	0	0	3	34	0	0	0	0	34	
相談種類と対象少年		電話相談							来所相談							総合計								
相談内容		未就学児	小学生	中学生	高校生	各種学校	有・無職	その他	合計	未就学児	小学生	中学生	高校生	各種学校	有・無職		その他	合計						

4 少年相談状況10年間の比較(平成25年度～) 点線の上段は男子数・下段は女子数

相 談 内 容		年 度										合 計
		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	
1 非 行 問 題	① 暴 力				1		1			1		3
	② 家出・無断外泊						1					1
	③ 喫煙飲酒			1								1
	④ 薬物乱用			1								0
	⑤ 窃盗・万引		1				1					2
	⑥ 犯罪被害											0
	⑦ その他	1	1	1						1		4
	小 計	1	2	2	1	0	3	0	0	2	0	11
	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	4	
2 学 業 ・ 職 場 問 題	① 学 業 成 績	1	5	1				2				9
	② 怠 学				1						4	4
	③ 不 登 校	4	5	7	15	4	15	32	9	12	13	126
	④ 進 路 関 係	2	9	2								13
	⑤ 仕 事											0
	⑥ 異 性 関 係	1				1						2
	⑦ 友 人 関 係			1	2	1	4		2	1		11
	⑧ い じ め	6	4	3	3	2	3	2	3	3	2	31
	⑨ そ の 他	3	5	9	5	13	10	2	3		5	55
	小 計	17	28	23	25	21	32	38	17	16	24	241
	11	10	18	17	11	37	36	35	25	7	207	
3 家 庭 問 題	① 家 庭 内 暴 力		1	2		1		1	1	2	4	12
	② し つ け	2				3	1	1				7
	③ ひ き こ も り	1		1		2	2	1	1			8
	④ 家 庭 不 和					1						1
	⑤ そ の 他	1	1	7	1	1		2				13
	小 計	4	4	4	2	2		2				11
	4	6	11	2	4	3	2	1	3	6	42	
	4	2	1	2	6	6	3	2	3	5	34	
	7	8	20	3	10	4	6	2	5	10	75	
	6	6	7	2	10	8	4	3	3	5	54	
4 健 康 問 題	① 性		1	2					1		4	
	② 身 体 関 係						1		1	1	3	
	③ そ の 他	1									1	
	小 計											0
	0	1	2	0	0	1	0	1	2		7	
	1	0	0	0	0	0	0	1	0		2	
合 計	25	39	47	29	31	40	44	20	25	34	334	
	19	16	26	19	21	46	41	39	28	12	266	